## 芸備線の利用促進について(新見市エリア)

2022(令和4)年5月11日

岡山県・新見市・JR西日本岡山支社

## 本日の発表項目

- 1 令和3年度の取組で目指したもの
- 2 令和3年度の取組等
  - (1) 二次交通の改善
  - (2)官民連携組織の設立
  - (3) 臨時列車の運行
  - 3 令和3年度の取組のまとめ
  - 4 今後の進め方

## 1 令和3年度の取組で目指したもの

目標1 マイカー利用から 芸備線利用への転換

二次交通の改善

鉄道の利用意向がある 人の、行動変容を促す (潜在ニーズの顕在化) 目標2

鉄道ネットワーク の活性化に向けた <u>機運</u>醸成

官民連携組織の設立

鉄道の利用意向がない 人の、意識変容を促す (新たなニーズの創出) 目標3

地域外からの 新たな利用者の獲得

臨時列車の運行

地域外から、新たな 利用者を誘致する



3つの取組の相乗効果による利用者の増加を目指す。

## 2 令和3年度の取組等

(1) 二次交通の改善



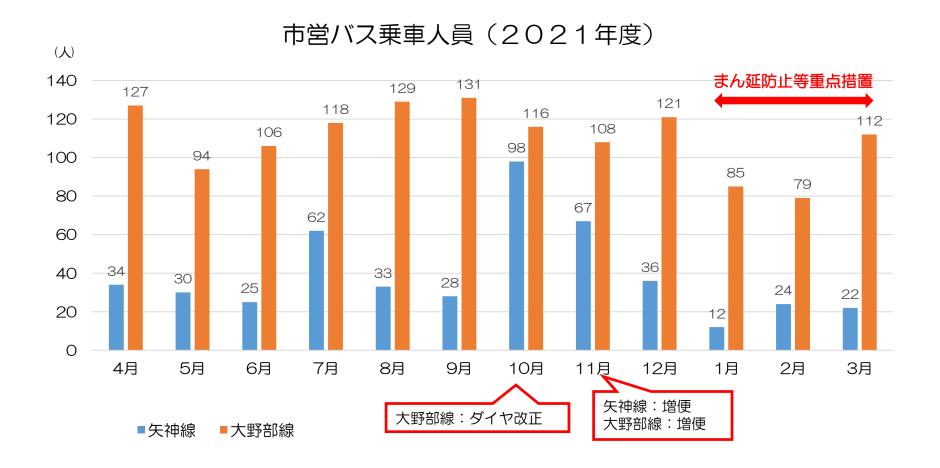
## 二次交通の利用実績

		見直し前		見直し後
種別	路線名 2020年度	2021年度	2021年度	
		2020年度	(4月~10月)	(11月~3月)
——————————————————————————————————————	矢神線	1.90人/日	2.18人/日	1.62人/日
市営バス	大野部線	6.17人/日	5.78人/日	5.10人/日
	川南線	0.12人/日	0.00人/日	
デマンド型交通	干子線	0.76人/日	0.74人/日	7021/0
<ul><li>[旧] ふれあい送迎バス</li><li>↓</li><li>[新] 哲西乗合タクシー</li></ul>	日長谷線	1.33人/日	0.93人/日	7.93人/日
	川東線	0.00人/日	0.00人/日	

※1日あたりの利用人数(人/日)は、年間利用者数÷運行日数で算出

※デマンド型交通は、見直し前は11/14まで、見直し後は11/15以降の実績

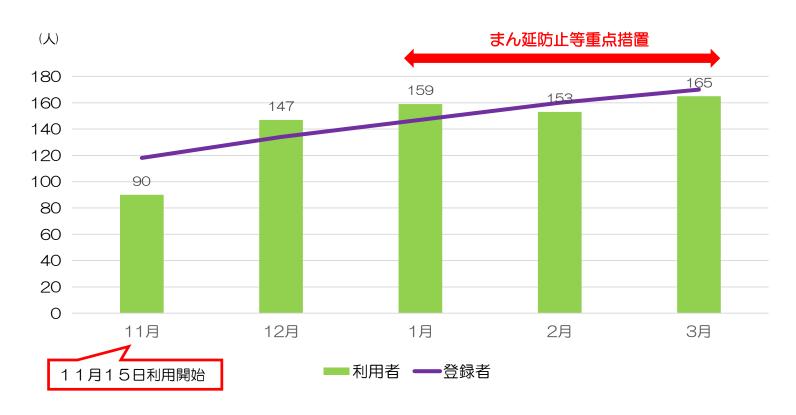
## 二次交通の利用実績



→ 10月、11月から、ダイヤ改正や増便を実施したものの、乗車人員の改善 は見られなかった。

## 二次交通の利用実績

### 哲西乗合タクシー乗車人員(2021年度)



→ 毎月150名以上の利用があり、見直し前のふれあい送迎バスの形態から 比較すると、大幅な利用者の増加が見られた。また、利用登録者も順調に 増加している。

## 令和4年度の主な事業計画

## 令和4年度 哲西地域芸備線利用促進事業

- ①全域への予約型乗合タクシーの運行
- ・芸備線との接続を向上させるため、運行時間を拡大した上で、実証運行を 継続
- ②市営バス(大野部線・矢神線)の運行
- ・引き続き、ダイヤ改正や増便の効果を検証



2 令和3年度の取組等

(2)官民連携組織による取組

## 官民連携組織の概要

名 称:新見市鉄道利用促進協議会

設置日:令和3年9月30日

目 的:新見市を発着とした鉄道利用を促進し、もって地域の振興に資する

ことを目的とする

構 成:新見商工会議所、阿哲商工会、新見市観光協会、西日本旅客鉄道株

式会社、岡山県、新見市

### ■開催実績

- 〇第1回(令和3年9月30日)
- 令和3年度事業計画及び予算 等
- 〇第2回(令和4年3月10日)
- 令和3年度事業進捗状況報告
- 令和4年度事業計画及び予算 等



## これまでの取組① 駅カードの配布

芸備線対策協議会と連携して、芸備線各駅の駅カードを作成した。 新見市内5駅のカードについては、新見駅において芸備線を利用した方へ配布。























- ■配布期間(当初予定) 令和3年10月23日~令和4年3月31日
- ■配布数

当初 300 セット 追加 200 セット (計 500 セット)

→ 当初の想定を大幅に上回る反響があった。 駅カード目的で芸備線を利用する方も多数 おられ、利用促進に一定の効果があったと 考えられる。

### これまでの取組② 鉄道利用促進フォトコンテストの開催

新見市内を走る鉄道路線を対象として、「鉄道を利用したくなるような魅力を 伝える写真」を広く募集することで、芸備線に対する人々の興味・関心を高め、 実際の利用へ結びつける。



■応募期間 令和3年11月1日~令和4年1月31日

### ■賞

最優秀賞 1点 新見市特産品30,000円相当 優秀賞 3点 // 10,000円相当 入賞 11点 // 2,000円相当

### ■応募状況

応募総数 202点(うち市内応募97点) 撮影者総数 71人(うち市内撮影者34人)

## これまでの取組② 鉄道利用促進フォトコンテストの開催



### ■審査会

開催日:令和4年3月10日

審查委員:新見市鉄道利用促進協議会 9名



### ■最優秀賞 「春の駅舎」

(講評)春の麗らかな雰囲気が、1両編成の車両や駅舎の存在感と相まって、ノスタルジックな感覚を抱かせる作品。長く伸びる線路に遠近感も感じられる。暖かい春の訪れとともに、穏やかな鉄道の旅に出かけたくなるような気持ちになる。

→ 市外からの応募も多数あり、地域外の方々にも、芸備線に興味・関心をもってもらえる機会となったと考えられる。

## これまでの取組③ 県境鉄道サミットの開催

新見市・庄原市・奥出雲町が連携し、利用促進への機運醸成や地域間交流の推進等を目的に初めて開催した。



- ■開催日 令和3年11月23日(火・祝)
- ■開催場所庄原市西城町小鳥原 八鉾自治振興センター
- ■内容
  - ・県境鉄道サミット (3市町の取組に関する事例発表)
  - そば食べ比ベイベント
  - 物販

## これまでの取組③ 県境鉄道サミットの開催



チラシの裏面に、列車の時刻表を掲載。 また、イベント実施中、備後落合駅と 会場を結ぶシャトルバスを随時運行した。

→ 来場者約400人のうち、約100人が JRを利用して来場した。

## これまでの取組④ 啓発活動

さまざまな媒体を利用して、市内外に鉄道の利用を呼び掛けている。

広報誌「市報にいみ」



## これまでの取組④ 啓発活動

## ホームページ



### 啓発資材(携帯カイロ)



## <配布場所>

- 市役所
- 新見商工会議所
- 阿哲商工会
- 新見市観光協会
- 新見駅
- 岡山県立図書館

<配布数> 1,500個

## 令和4年度の主な事業計画

## ■新見市鉄道利用促進協議会の事業計画

事業	説明
鉄道利用促進事業	グループをつくり、メンバー全員が新見駅発着の鉄道を 利用した場合に応募できるプレゼントキャンペーンを実 施
講演事業	鉄道の魅力を伝える講演イベントを実施
近隣自治体等連携事業	庄原市などと連携し、普及・啓発イベントを実施
新見駅連携事業	駅の花装飾を実施
広報事業	フォトコンテスト受賞作品の展示、啓発グッズの作成等

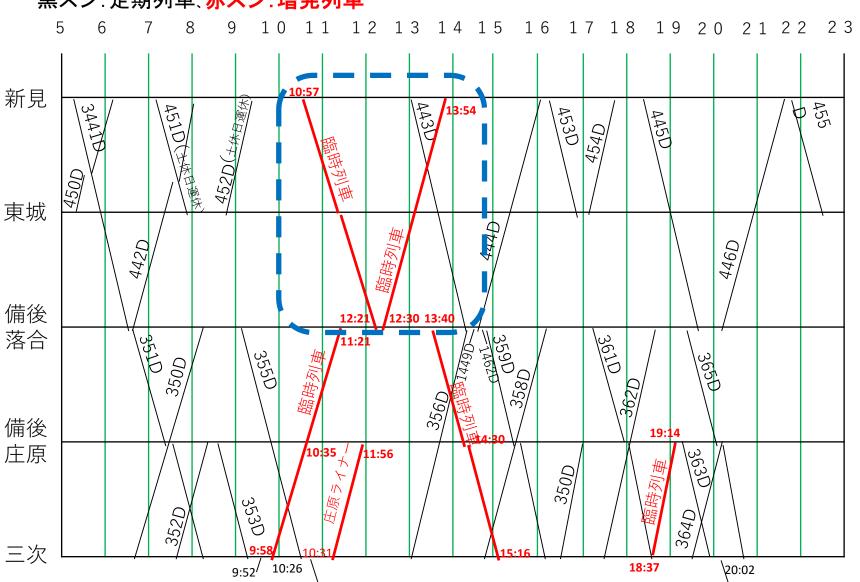
- ■その他関連事業(新見市実施事業)
- ICOCAを活用した地域活性化プロジェクト
- 高校生通学費助成事業
- 職員による鉄道利用促進モニターデー

2 令和3年度の取組等

(3) 臨時列車の運行

## 芸備線ダイヤ (2021.10.23~2021.12.5) 土休日運転

黒スジ: 定期列車、赤スジ: 増発列車



## 臨時列車ポスター掲示



## Setowaで地域の魅力発信

すべて見る >



#### 国営備北丘陵公園

すべて見る〉 写真・動画 provided by Holiday



#### 道の駅遊YOUさろん東城

ロコミ



すべて見る >

Twitterで情報発信



←臨時列車運行

新見市には、巨大な鏡、子、孫の3つの水車があるんじゃる。

3つの水車がぐるぐる回るのをずっと見てられるのお \*\*

\迫力调点!/

【日本一の#親子孫水車】

でっけぇ水車は圧巻じゃのお・・

件所·新曼市神郎下神代1977-1

#親子孫水車 #沢西日本

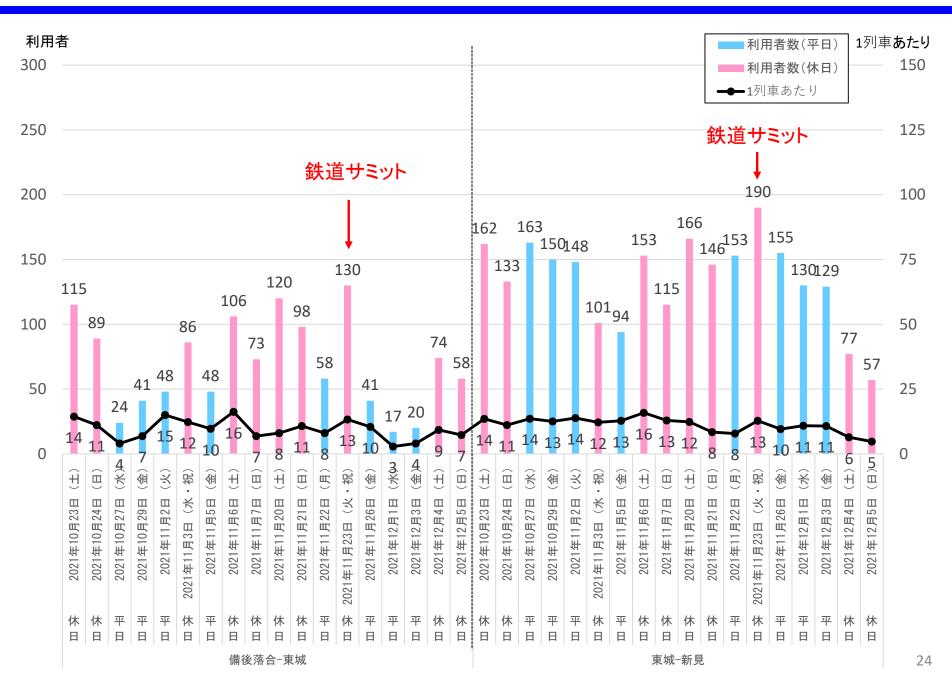
新見市:夢すき公園→ (親子孫水車)



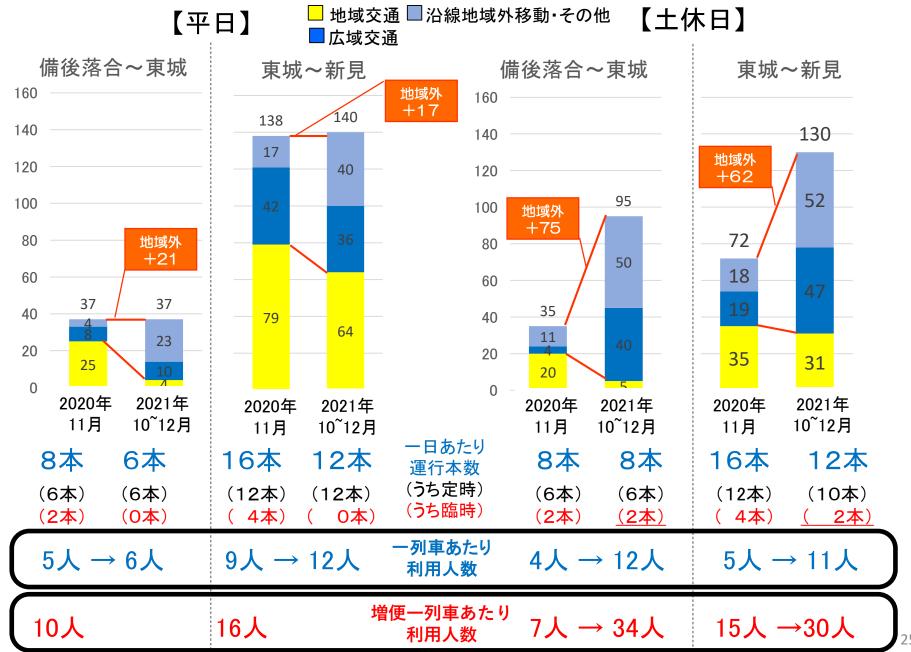
←庄原市:帝釈峡

23

## 芸備線利用促進結果(21.10.23~21.12.5) 【区間別利用者数 各調査日】



#### 芸備線利用促進結果(21.10.23~21.12.5) 【区間・曜日別利用者数 平均】



## 芸備線インタビュー調査概要報告

## 利用頻度 【平日】

利用目的	回答数	回答率
週5~7日	185	22. 9%
週3~4日	13	1. 6%
週1~2日	49	6. 1%
月1~2日	72	8. 9%
年数回程度	259	32. 0%
その他	231	28. 6%
総計	809	100.0%

#### (その他内訳)※人数順

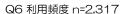
	( - 101 34 () /-() ()		
/	初めての利用	165	20.4%
/	数回程度	38	4.7%
	ほとんど利用しない	8	1.0%
	数10年ぶりに利用	6	0.7%
	数年に1回程度	5	0.6%
	数年ぶりに利用	5	0.6%
	年1回程度	3	0.4%
_	月数回程度	1	0.1%

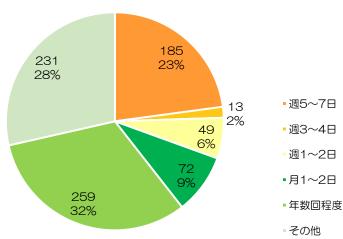
## 【土休日】

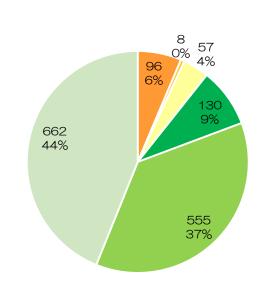
利用目的	回答数	回答率
週5~7日	96	6. 4%
週3~4日	8	0. 5%
週1~2日	57	3. 8%
月1~2日	130	8. 6%
年数回程度	555	36. 8%
その他	662	43. 9%
総計	1, 508	100. 0%

#### (その他内訳) ※人数順

1	初めての利用	433	28.7%
	数回程度	134	8.9%
	数年に1回程度	25	1.7%
	ほとんど利用しない	21	1.4%
	年1回程度	20	1.3%
	数10年ぶりに利用	19	1.3%
	数年ぶりに利用	6	0.4%
	月数回程度	3	0.2%
_	年数回程度	1	0.1%







#### Q6 利用頻度 n=2317

- ■週5~7日
- 週3~4日
- 週1~2日
- •月1~2日
- ■年数回程度
- ■その他

26

# 2 包 括 2 連 2 携 2 定





## TWILIGHT EXPRESS 瑞風 DAY TRIP

伯備線 初運行で新見へ!2022年7月2日(土)

## 【新見美術館企画展「ふわふわシナモロール展」誘客連携】

期間 2022年4月13日(水)~7月10日(日) 内容 原画やデザインヒストリー、アート作品の展示 ワークショップ(素焼きシナモン色付け体験) 限定グッズ、限定スイーツの販売

連携内容「setowa」限定特別チケット販売



## 【特急「やくも」381系国鉄色化リバイバル編成運転】

運行開始日 2022年3月19日(土) ~ 内 容 特急「やくも」運転開始から50周年を節目 に塗装を懐かしい国鉄色に変更して運転



## 【ICOCAを活用した地域活性化】

内容 既存のICOCAを生かした初の地域ポイント付 与、利用可能な電子マネーキャッシュレスシス テムの導入の検討等、まち全体のDXをサポート し、未来型のまちづくりに貢献



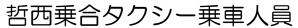


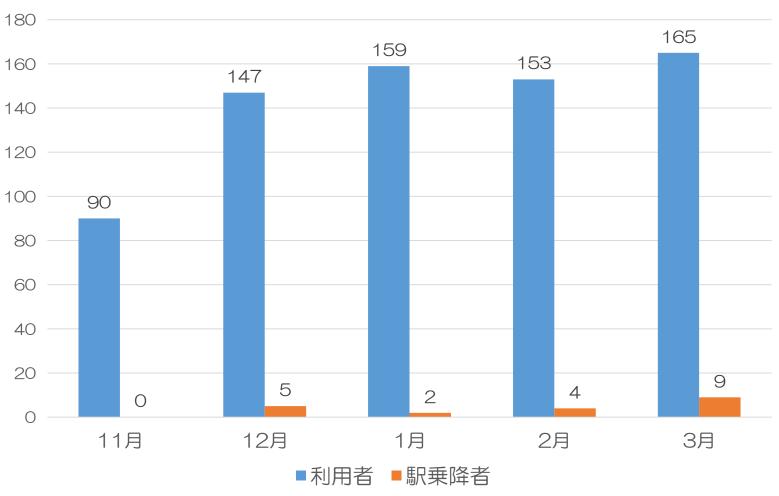
岡山デスティネーションキャンペーン

2022.7.1 **(a)** ▶ 9.30 **(a)** 

## 3 令和3年度の取組のまとめ

## 二次交通の改善効果の検証

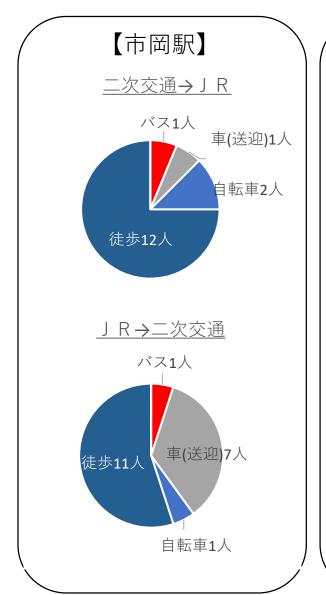


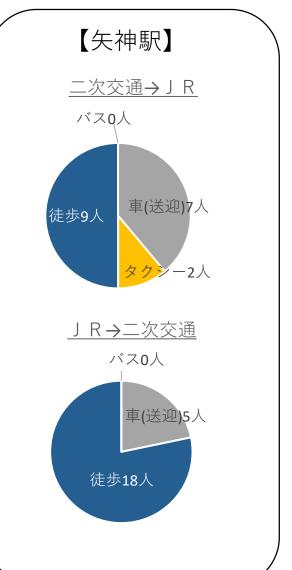


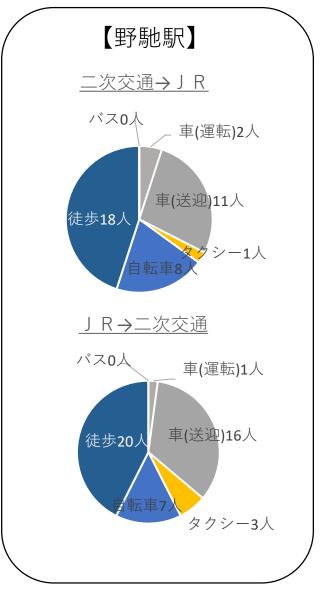
※駅乗降者:利用者のうち市岡駅、矢神駅、野馳駅で乗降した者

※出典:新見市調べ

## 二次交通の改善効果の検証(平土休計※)



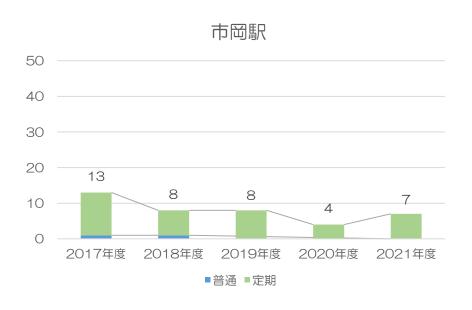




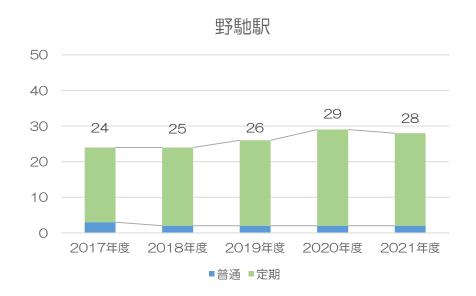
市岡駅:徒歩、自転車、車(送迎)で約9割、バス約1割 矢神駅:徒歩、車(送迎)で約9割、タクシー約1割

野馳駅:徒歩、自転車、車(送迎)で約9割、車(運転)タクシー約1割

## 新見市主要駅の乗車人員の変化(速報値)









		見直し前		見直し後
種別	路線名 2020年度	2021年度	2021年度	
		2020年度	(4月~10月)	(11月~3月)
市営バス	矢神線	1.90人/日	2.18人/日	1.62人/日
	大野部線	6.17人/日	5.78人/日	5.10人/日
	川南線	0.12人/日	0.00人/日	
デマンド型交通	干子線	0.76人/日	0.74人/日	7021/0
[旧] ふれあい送迎バス   ↓   [新] 哲西乗合タクシー	日長谷線	1.33人/日	0.93人/日	7.93人/日
	川東線	0.00人/日	0.00人/日	

※1日あたりの利用人数(人/日)は、年間利用者数÷運行日数で算出 ※デマンド型交通は、見直し前は11/14まで、見直し後は11/15以降の実績

→ 地域内の交通体系の見直しにより、マイカーから公共交通への転換は進んできている。

## 〇新見市鉄道利用促進協議会(令和3年9月30日設置)

## 駅カード 【500セット配布】

• 想定を上回る反響があり、芸備前の利用促進に一定の効果があった。

## フォトコンテスト 【71人・202点応募】

• 地域内外から多数応募があり、芸備線への関心が高まった。 (新見駅にて、入賞作品を展示中)

## 県境鉄道サミット 【来場者約400人】

● 多くの来場者が集まり、鉄道を守りたいという機運醸成が図られた。

## 「市報にいみ」へ記事掲載 【R3.12~R4.3月号】

• 新見市内全世帯に向け、公共交通利用の効果的な情報 発信が図られた。

## 啓発資材 (カイロ) 【1500個配布】

• 多くの方に手にとってもらい、鉄道利用に関心を持ってもらえた。

→ 芸備線に対し、地域内外の関心が高まった。

### 取組による効果

## 芸備線 区間・曜日別利用者数平均





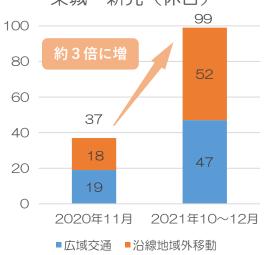
#### 備後落合~東城(休日)



### 東城~新見(平日)



#### 東城~新見(休日)



→ 地域外から、多くの人が芸備線を訪れた。

## 4 今後の進め方

岡山県、新見市、JR西日本岡山支社との連携した取組により、公共交通の利便性の向上や、地域における公共 交通利用に対する機運醸成、また地域外の方々の関心の 高まりなど、着実に効果が出ており、一定の利用促進が 図られている。



これまでの取組成果も踏まえ、引き続き、利用促進に取り組み、芸備線の利用者増加を目指したい。

目標1

マイカー利用から芸備線利用への転換

二次交通の改善

鉄道の利用意向がある 人の、行動変容を促す (潜在ニーズの顕在化) 目標2

鉄道ネットワーク の活性化に向けた 機運醸成

官民連携組織の取組

鉄道の利用意向がない 人の、意識変容を促す (新たなニーズの創出) 目標3

地域内外での 新たな利用者の獲得と 地域活性化



岡山DCやICOCAの活用

新見市とJR西日本のファンを増やす (リピーターの獲得)



引き続き、3つの取組の相乗効果による利用者の増加を目指す。